

千代田界隈のレトロな風景



花粉＋黄砂＋雨

(4/18デイ駐車場)

みどりの風



2023.5.1

-NO.296-

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

千代田デイサービスセンター

042-7751-0672

ヘルパーステーション千代田

042-7704-0261

千代田介護支援センター

042-7704-0281

児童クラブ いちばん星

080-5865-1586

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

人・ひと日記

小林 功

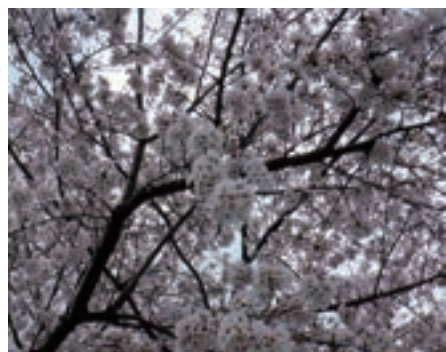
朝ドラの再放送で「あまちゃん」が帰ってきました。調べてみると「あまちゃん」から新作の「らんまん」までちょうど十年。その間に放送されたドラマは二十作品。すぐ思い出せるのは「花子とアン」「トト姉ちゃん」「半分、青い」「カムカムエブリバディ」といったところ。これらもいつか再放送してほしいですね。今回は、山や野にある雑草を研究する学者さん（牧野富太郎氏）の人生が描かれるそうです。主人公は男の子で大丈夫？がっかりしていたら自家の造り酒屋を継ぐのが姉の綾さんに決まりそうな方向で物語は進行中。綾さんの活躍にも力を入れたドラマになってくれるよう期待しましょう。

最近にわかに登場し、話題を集めている新語は「チャットGPT」。これは対話型AIというコンピュータ技術を使って「投げかけた質問に対し人が行うように人工知能がより自然な文章で回答してくれる」というものであるらしい。回答は文章だけでなく作詞や作曲、グラフィック、小説・論文、金融予測、将棋・囲碁・チェス、等々アイデア次第で利用法はいくらでも考えられる。特に文章作成能力に注目が集まり、早速国会の答弁書の作成に取り入れようという大臣の談話がありました。企業や行政もすでに導入の動きが活発なようです。子どもの教育への影響も出てくるでしょう。読書感想文やら自由研究、夏休みの日記等々あつという間に普及することでしょう。しかし誰が書いたのか責任の所在や、書いた本人の自覚がどうなってしまうのか不安です。人間が文章を書かなくなり、考え、議論しなくとも答えが出てしまうような社会が始まるうとしています。間もなく行われるG7広島サミットでも活用の検討が主要なテーマの一つになるようです。

このコラムもいくつかのキーワードと指示を与えればあつという間に書き上がってしまう・・・一度はやってみたいという興味はありますが病みつきになってしまいそうな不安もあり。坂本龍一さんが亡くなりました。「戦メリ」の一節が浮かんできます。

市役所通りのさくら並木散策♪

相模原市役所通りのさくら。いまや「さくら通り」でも伝わる名所ですが、今年は3月中旬より咲き始め例年より早い開花となりました♪



比較的、満開で見頃の時期も長く続き、桜のトンネルの下を毎日のように散策することが出来ました☆



今年は選挙だった為、「さくら祭り」とはなりませんでしたが、5月13、14日には4年ぶりの市民祭りである「わかば祭り」が開催される予定です！



どのような雰囲気でお祭りになるでしょうか？

市役所通りの新緑も壮観なので、当日は青と緑が映える天候となることを祈ります(^.^♪



千代田クラフトクラブ(CCC)のコーナー

今回は卓上ミニ鯉のぼりを作ってみました。
参加者の方からは、「昔はうちの庭にも立っていたよ。」という声があちらこちらから聞こえ、昔話に花が咲き懐かしみながら楽しんで作られていました。
今ではあまり外で鯉のぼりを見る機会は減りましたが、その代わりに自分の作品を自宅に飾り鯉のぼりを泳がせてみてはいかがでしょうか？
幼少の頃の楽しい記憶が甦るかもしれません。(笑)
良かったら試してみてくださいね。



～千代田デイサービスの余暇活動について～

千代田デイサービスセンター介護職員の伊藤泰平です。

千代田デイサービスでは、日々の余暇活動にも力を入れています。



クラフトはその余暇活動でも人気がありますが、年間を通して利用者自身が作ってみたいと思えるようなバリエーション豊かな作品を提案し、創作していただきます。完成したものは、施設内で展示したり、自宅に持ち帰っていただき大変喜ばれています。

また作品を通して新たな創作意欲が生まれるのも一つの魅力と思っています。
余暇活動を行う理由として

- ①指先を使うことで脳に刺激が得られ活性化する。
- ②創作活動を通して利用者同士コミュニケーションをとる機会が増え関係性が広がる。
- ③達成感を味わえることで喜びが得られ、生活意欲にもつながる。

これらの効果を期待し、行っていました。

難易度の高低により、人によって楽しめないこともあるので、出来るだけ全ての利用者さんが楽しめるよう調整し、工夫しながら活動を行っていました。

今後も一人でも多くの方の笑顔がみられるよう魅力的なクラフトや余暇活動を提供していきたいと思っています。



菖蒲湯
書道
体重測定
誕生会

1日(月)～ 7日(日)
11日(木)、22日(月)
8日(月)～14日(日)
25日(月)～31日(日)





コロナの休日



コロナの影響で生活様式が変わる中、どのように休日を過ごしたのかご紹介したいと思います。

少しずつコロナも落ち着いてきました。

以前から「行きたい！」と思っていた、念願のユニバーサル・スタジオ・ジャパンに、趣味仲間（年齢40代・70代）と一緒に行ってきました。新しくオープンした任天堂エリアは、日曜日に行ったため予想通り大混雑、入場制限がかかっていて、整理券を取って中に入る事が出来ました！

その他にも、映画やアニメ、ゲームなど多種多様なキャラクターが登場するアトラクションに、年と体力を忘れて楽しみました！

次回は混雑を避けるため、絶対に平日に行こうと思いました。

千代田デイサービスセンター

櫻井 貴子

4月初めの土曜日に神奈川県立七沢森林公園に行ってきました。

手ぶらでバーベキューが出来ると知り、すぐ予約を取りました。

初めての所で不安もありしっかり食材・調味料の買い物をしてから現地へ到着。500メートルの急な登坂を息を切らしながら必死にのぼるとバーベキュー場受付があり、3組の家族連れの方達にぎやかにお花見をされていました。屋根付きのテーブル席から時々桜吹雪が舞っている中、今が旬の筍のホイル焼きやお肉屋さんで購入した特選カルビ、サザエや殻付きの牡蠣等と豪華なバーベキューを楽しみました。

コロナが落ち着いてきていると言われていますが、マスクはやはり手放せない方が多いようです。

ヘルパーセッション千代田

成石佐織



新型コロナウイルス感染症の発生により、普段の生活・休日の過ごし方が大きく変わりました。自分の楽しみは、国内全県到覇・国内飛行場全到覇で、その近辺の名所・旧跡などを訪ね周ることでした。コロナ禍以降は飛行機に乗ることは控え、自家用車で行ける所だけになってしまいました。国内全県到覇で最後に残ったのは山形県でしたが、無事自動車旅で行くことが出来ました。



山形県 立石寺（山寺） 開山堂



カレーショップC&C 新宿本店

この春からマスク着用等の規制緩和となったことから、久しぶりに電車に乗って国際展示場で行われた福祉機器の展示会（ケアテックス）を見に行ってきました。電車に乗る人達は一割程がマスクを付けずに乗っていました。以前のように戻るのにはまだまだ遠い先のようにです。

展示会の帰り、サラリーマン時代の会社帰りによく立ち寄って遊んでいた新宿へ行ってみました。駅の周辺は再開発が現在進行中で、街並みは大きく様変わりしていました。当時良く食べた駅の地下街にある立ち食いのカレーシヨップはどうなっていましたか？が気になり行ってみました。20年前と変わらず営業しており、昔と変わらぬ味を堪能し帰路につきました。

田島教次